

現状と問題点 高輝度LED研究部会 薬用植物部門

ステップ1 植物対象の絞り込み

1) 高輝度LED応用技術のメリットの明確化

1-1) 従来型の植物工場との対比

1-2) 効果を表わす植物の選定

薬草

野菜

花卉

その他

2) 企業ニーズの提案

3) ターゲットの選定

3-1) 1)と2) からターゲットを選ぶ

3-2) 事業者、事業地、テーマの決定

高辻
アドバイス

静岡大学(原、糠谷、切岩)
薬用植物の実践的な露地およびLED栽培

県立大学(小林、野口)
代謝活性化などの基礎研究
薬学部の知見の活用.薬品としての将来性,付加価値,市場事情の評価.

ステップ2 ターゲット別事業化研究

1) 栽培条件の最適化

1-1) 水耕か露地か

1-2) LED照射の最適条件

1-3) 肥料の最適化

1-4) 温度管理

1-5) 病害対策

2) 従来技術との比較

2-1) コストと設備投資

2-2) 品質の検定(有効成分)

2-3) 安全性および環境性

3) テストプラントの設置と事業化

企業と大学の共同研究

企業(プラントメーカーなど)